

三井E & S造船株式会社（東京都中央区、岡山県玉野市、千葉県市原市）

ライフイベントの状況に応じた能力開発を

性別に関わらず 能力を発揮して 活躍できる企業



船舶の保有・賃船等を行う子会社の営業職やグループ連結運営管理の取りまとめを経て、現在は人事・総務業務全般を担当する坂上さん（中央）。小学生の子供を育てながら管理職として働いている。「女性が結婚出産後も働くことは普通になっていると感じます。時間の制約はありますが、効率的に、柔軟に業務を進めることを心がけています。」

会社の姿勢

一人前のプロフェッショナルとして働く

当社では、全ての社員がライフイベントの状況に応じた能力発揮をして、長期的な成長意欲を持ち続けることを目指している。

現在、当社の女性社員は50名以上。事務・技術職では、企画・開発・設計・営業や調達、経理、人事等、様々な職種で働いている。技能職についても、2017年度に新入社員2名が加わり、女性社員は4名となった。若手・中堅社員が多く、今後の成長と活躍を期待している。

採用後は、「一人前のプロフェッショナル」を目指して早期育成に注力している。特に女性は、出産・育児等で働く時間や場所に制約を受ける場合が多いことから、将来のライフイベントを想定してキャリア形成を行うよう職場への働きかけを行っている。

今後も優秀な人材を採用し、幅広い業務で活躍できるよう育成を行っていく。



2017年度に技能職で入社した角川さん（左）、平岡さん（右）。「毎日、初めて体験することばかりですが、早く慣れて技術を身につけ、色々なことにチャレンジしたいです。」

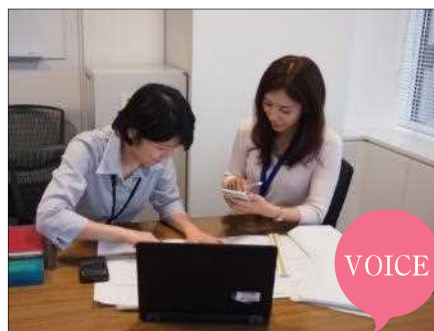
社内環境

仕事と家庭の両立を支援するための雇用環境整備

育児や介護を行う社員が仕事と家庭を両立して働き続けられるよう、法定を上回る休業や休暇制度を整備している。

特に育児休業については、女性社員の取得率は100%と高く、複数回取得する女性社員も珍しくはない。復職後は、コアタイムなしのフレックスタイム制度や短時間勤務制度を活用し、柔軟に働くことができる。2015年度からは、男性社員についても会社から育児休業や育児目的で利用できる有給休暇の取得を呼び掛けており、制度の利用者は着実に増えている。また、2017年度には妊娠、育児、介護等を行う社員が利用できる在宅勤務を導入した。

福利厚生については、各事業所で寮・社宅を完備しているが、2010年に玉野事業所の女性独身寮新設、2016年に本社の独身寮建替えを行い、従業員が安心して働くことができる環境を整備している。



設計職の女性社員も多い。岡安さん（左）は、各種船舶の基本設計を行っている。「海上の城」大型船舶は昔からのあこがれ。感動がたくさんあります。いつか自分が造った船を子供に見せたいです。」

取り組んでいる会社の概要

三井E & S造船株式会社

代表者：古賀 哲郎（代表取締役社長）
所在地：東京都中央区築地5-6-4
資本金：20億2千万円
事業内容：各種船舶の開発・設計・建造
従業員数：1,444名
（平成30年4月時点）